

ち

よっとずつ はじめよう！

読書を楽しむきっかけづくりが大切です！！

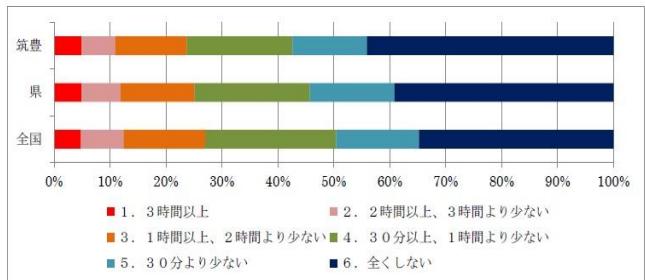
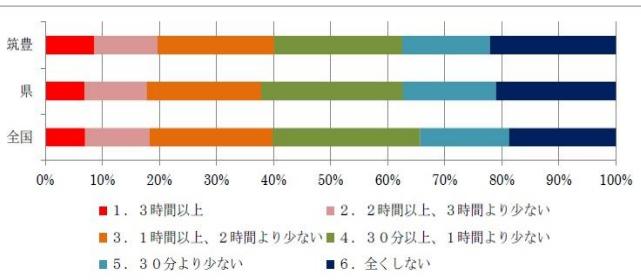
～平日（月～金）の読書時間～

<小学校6年生>

選択肢	1	2	3	4	5	6
筑豊	8. 6	11. 1	20. 4	22. 5	15. 3	22. 1
県	6. 9	10. 9	20. 0	24. 8	16. 3	21. 0
全国	7. 0	11. 3	21. 5	25. 9	15. 6	18. 7

<中学校3年生>

選択肢	1	2	3	4	5	6
筑豊	4. 9	6. 0	12. 8	18. 9	13. 3	44. 1
県	4. 9	7. 0	13. 2	20. 6	15. 1	39. 2
全国	4. 8	7. 6	14. 6	23. 4	14. 8	34. 8



「平成31年度（令和元年度）度全国学力・学習状況調査（児童・生徒質問紙）」（平成31年4月 文部科学省）

筑豊地区では、「1時間以上読む」と答えた割合は、小学校6年生で40.1%であり、全国平均よりも高くなっています。しかし、「全く読まない」と答えた割合は、小・中学生共に全国平均よりも高くなっていますおり、特に中学校3年生では44.1%と半数近くにも及びます。

学年が上がっても、自分から進んで読書をする習慣を身に付けるためには、時間を決めたり、環境を整えたりして、読書の楽しさを味わわせるきっかけをつくることが大切です。

きっかけづくり① ～時間を決める～

☆はじめは、夕食前や就寝前など1日に5～10分間でいいので、読書をする時間を決めましょう。
(慣れてきたら、時間を少しずつ長くしていきましょう。)

☆大人も子どもといっしょに読書をすると、効果が上がります。



きっかけづくり② ～環境を整える～

☆家庭でみんなが集まる部屋に、子どもが読みたくなるような本を3～4冊置いてあげましょう。
(例) 絵本、短い話、図鑑など

☆読書の間、テレビなどのメディアのスイッチをOFFにして、集中して読書ができる環境を作りましょう。

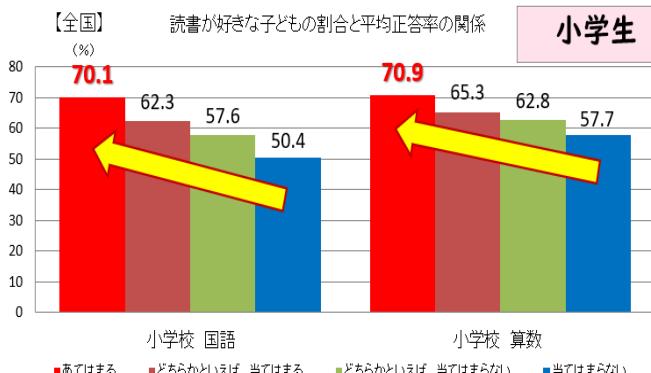




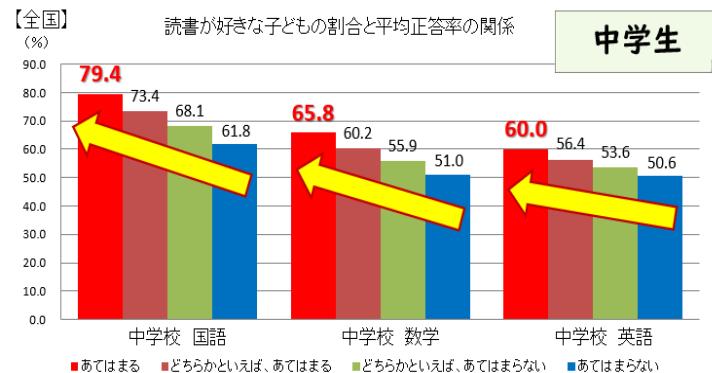
りかえし つづけよう！

読書を続けると、こんな効果があります！！

学力の向上

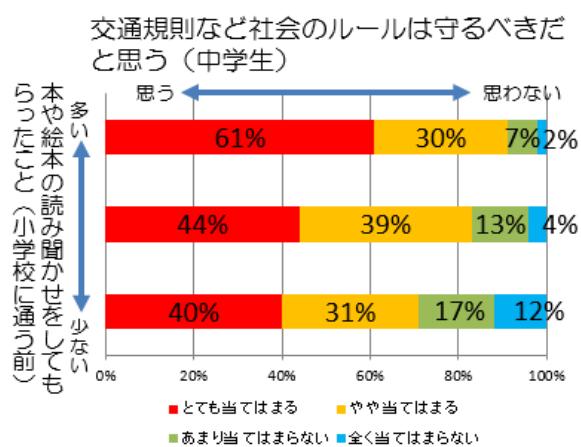
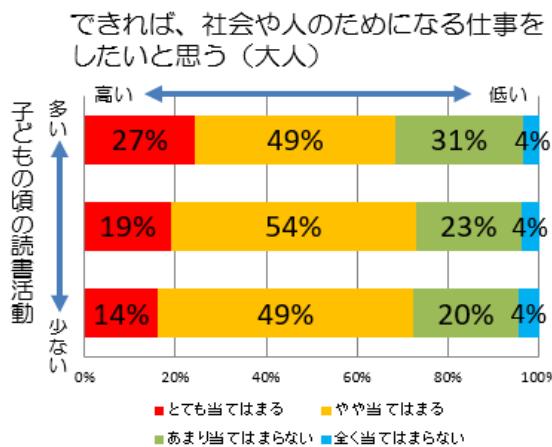


「平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査 報告書・調査資料」(文部科学省ホームページ)



読書が好きな子どもほど、学力の向上につながります！！

豊かな心の育成・規範意識の向上



「子どもの読書活動の実態とその影響・効果に関する調査研究」
(平成25年 国立青少年教育振興機構)

子どもの頃からの読書活動が多いほど、将来への希望をもつ未来志向や社会のルールを守る意識などの規範意識の向上につながります!!

◎一番大切なことは、おうちの方からの声かけや励まし、そしてほめ言葉です！



ほ

んえらびを たのしもう！

図書館には、本選びのヒントがいっぱい！！



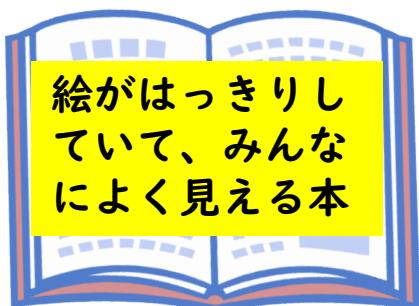
各市町村の図書館には、読書を楽しむヒントがたくさんあります。

図書館では、家庭読書（うちどく）にふさわしい本を紹介するコーナーや、読書ボランティアによる「おはなし会」などのイベントなどがあります。

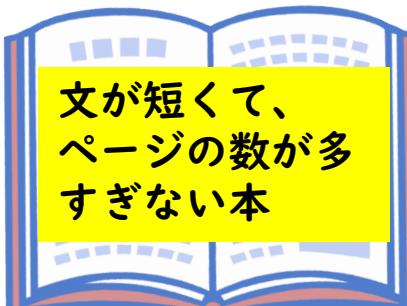
お休みの日などに、近くの図書館に出かけてみましょう！！



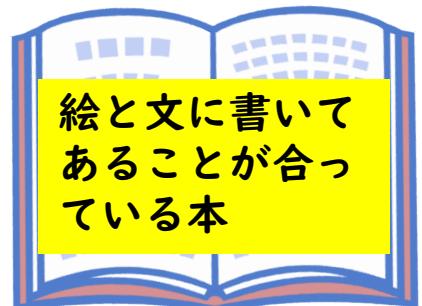
読み聞かせに向く本選びのポイント



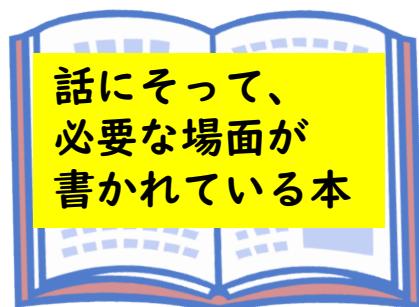
絵がはっきりしていて、みんなによく見える本



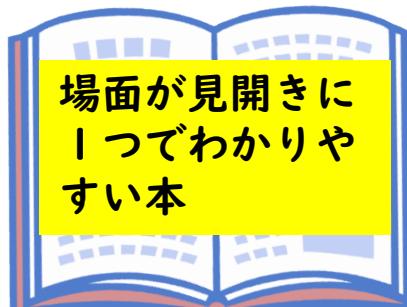
文が短くて、ページの数が多い本



絵と文に書いてあることが合っている本



話にそって、必要な場面が書かれている本



場面が見開きに1つでわかりやすい本



聞く相手の学年にふさわしい本

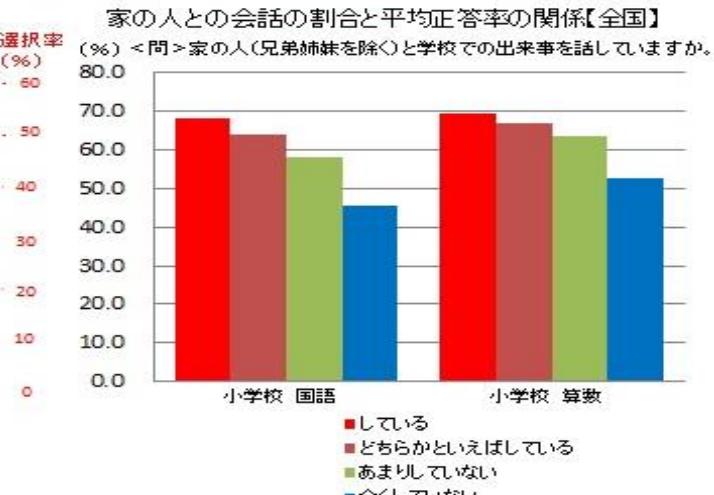
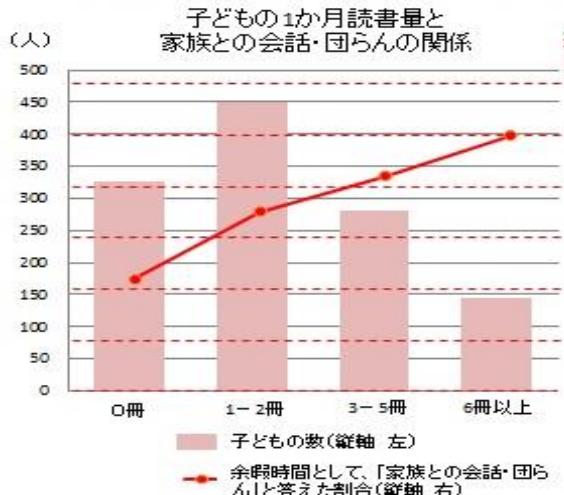
この条件で、好きな本、読んであげたい本を選びましょう!!



う

ちどくを やってみよう！

「うちどく」には、こんな効果があります!!



読書量が多い子どもほど、家庭での会話が増え、
家庭の教育力の向上につながります。

うちどくを楽しくするための3つのポイント

ポイント1 「うちどくの日」を決めましょう。

- ・家族のライフスタイルに合わせて、取り組む日時を決めましょう。
- ・時間は、夕食後や就寝前などの10分～1時間などと設定するといいです。
- ・家族のみんなが楽しく無理なく行いましょう。
- ・慣れてきたら、回数や時間を増やしていきましょう。

ポイント2 「我が家流」の方法を決めましょう。

- ・家族で同じ本を読みます。
- ・家族の一人がみんなに読み聞かせをします。
- ・家族のそれぞれが好きな本を読みます。
- ・1冊の本を順番で音読をします。



ポイント3 読んだ本について交流しましょう。

- ・読んだ本についての会話を心がけましょう。
- ・おもしろかったことや感動したことを話し合いましょう。
- ・保護者の子どもの頃の読書体験について話してみましょう。
- ・工作や化学実験、料理の本を読んで、実際に体験しましょう。